

2023年10月31日

株式会社 千葉銀行

## 株式会社ショウリ向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、2023年10月31日(火)、株式会社ショウリ(代表取締役 石舘 純一郎、本社:千葉県山武市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社ショウリは、千葉県内に「千葉鑑定団」のブランド名で3店舗(酒々井店、湾岸習志野店、松戸店)、茨城県稲敷市に「茨城鑑定団」のブランド名で1店舗(佐原東店)、計4店舗のリサイクルショップを展開しています。クレーンゲームなどアミューズコーナーの充実を図ることで、コレクター層からファミリー層まで多くの利用者から高い支持を得ており、業容を順調に拡大させています。また、リサイクルショップの運営を通じて、ユーザーのモノの再利用を促すことで廃棄物の低減に貢献している他、エコバッグの提供やレジ袋・アミューズ袋をバイオマス素材に変更する等、環境改善に向けた取組みにも注力しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、売上高1億円当たりのプラスチック包装資材使用量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

### 【案件概要】

貸出先	株式会社ショウリ	資金使途	運転資金
契約締結日	2023年10月31日(火)	融資金額	200百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

### 【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
売上高1億円当たりのプラスチック包装資材使用量(kg/億円)	308.7	298.2	287.6	277.0
(参考)2021年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲6.4%	▲9.6%	▲12.8%	▲16.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2021年度(2021年9月~2022年8月)売上高1億円当たりのプラスチック包装資材使用量329.8kg/億円

以上